

再開発事業及び再開発ビルについて

1 再開発事業について

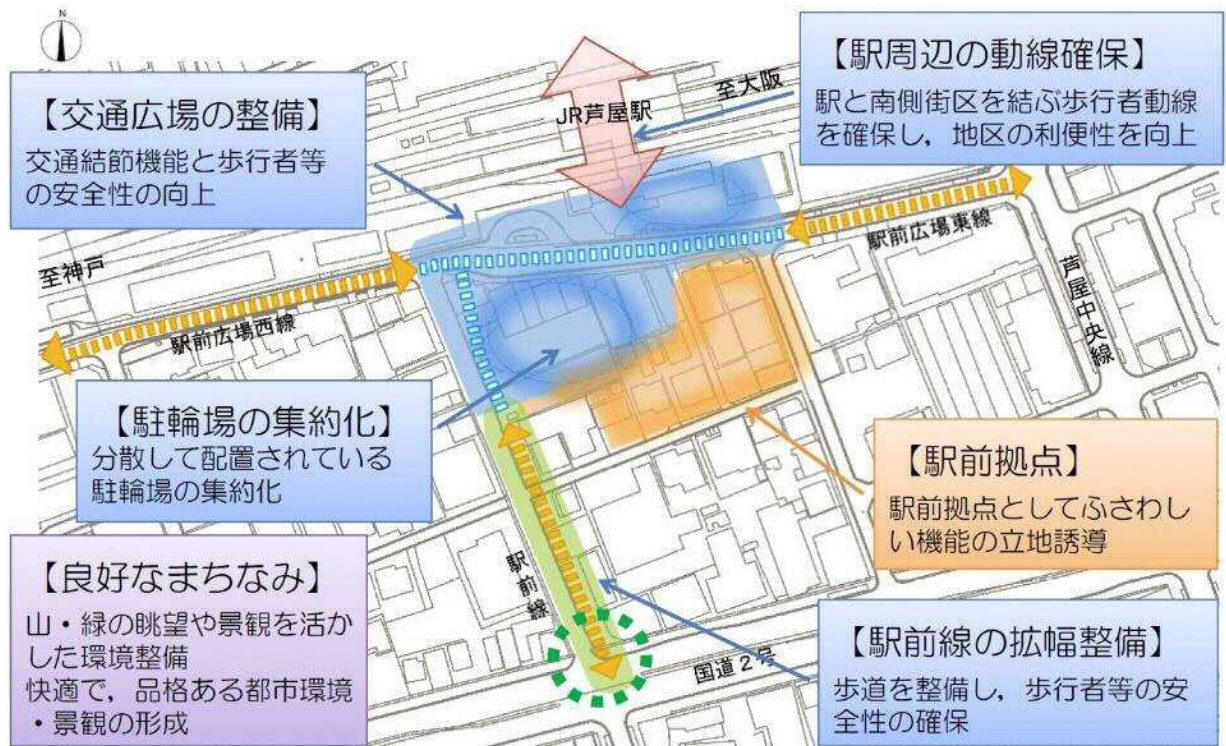
(1) 再開発事業の概要（令和2年5月時点）

名 称	阪神間都市計画事業（芦屋国際文化住宅都市建設事業） J R 芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業
施 工 者	芦屋市
施工地区	芦屋市業平町，上宮川町，船戸町，大原町の各一部
区域面積	約 1.1 h a
建 築 物	住宅・商業施設・公益施設・駐車場からなる 地下2階，地上11階の再開発ビル
公共施設	駅前線（幅員 15m），交通広場（面積約 6,100 m ² ）， 他区画道路
施工期間	平成30年5月30日から令和8年9月30日まで
事業費	約 188 億円

(2) 全体整備イメージ図（令和2年11月時点）



(3) 整備方針



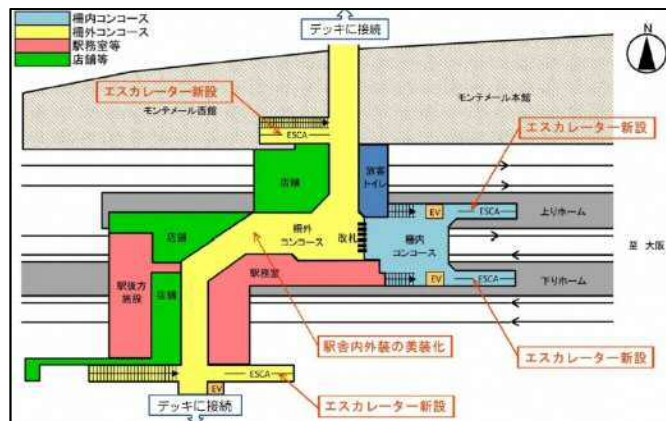
(4) 全体平面図



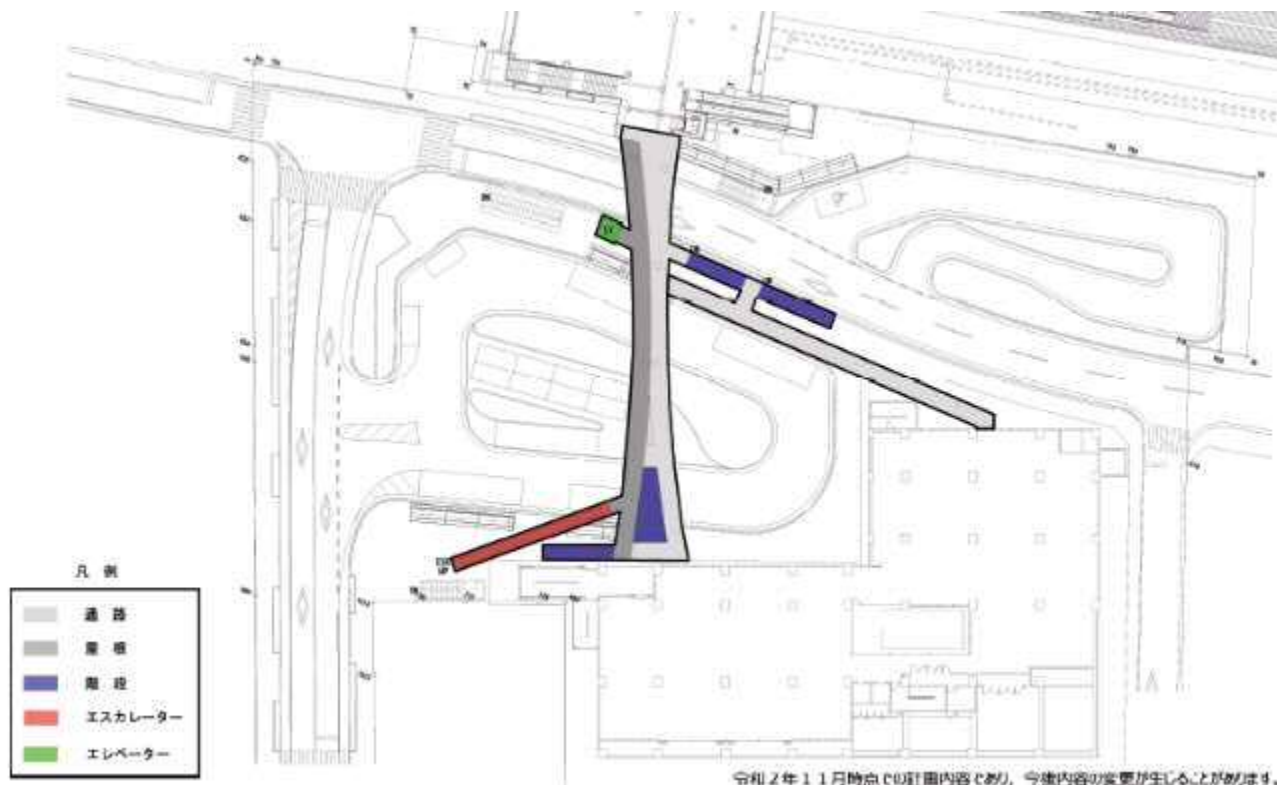
(5) 新 JR 芦屋駅との位置関係



(参考) 新駅舎概要

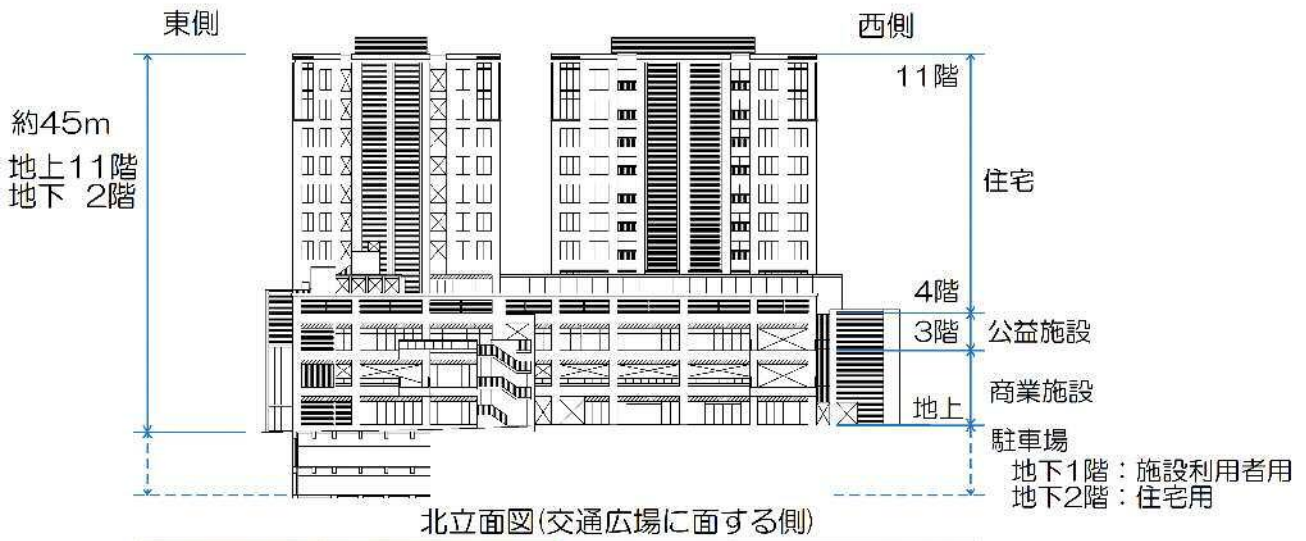


(6) ペDESTロリアンデッキの概要



2 再開発ビルについて

(1) 再開発ビルの概要



敷地面積	約2,700㎡		
建ぺい率/容積率	約80%/約400%	4階～11階	住宅(約50戸)
構造	鉄筋コンクリート造	3階	公益施設
階数	地上11階・地下2階	1・2階	商業施設
高さ	約45m	地下1・2階	駐車場

(2) 模型による各方角からのビルのイメージ図

北側（JR芦屋駅側）からの視点



東側からの視点



西側からの視点



南側からの
視点



(3) ビル立面図 (概略)

